



# 和知小だより



《学校の教育目標》 心豊かでたくましい実践力をもつ子

平成29年12月26日

## 「メディア」・・・利用するのか、されるのか

校長 加藤 辰司

81日間という長かった2学期が終わりました。本年度の2学期は、意図的な「失敗体験」を通して子どもたちを「きたえる」をめざして、スタートしました。運動会や町音楽会などの行事だけでなく、日常生活の中で様々な「失敗体験」と「成功体験」をすることで、確実に子どもたちは成長してきました。

また、本年度和知小学校で大切にしている「パッテローズスピリッツ」も、校内でのにこにこフェスティバルだけでなく、1年生や5年生の保育園との交流など外部との交流などを通して、着実に浸透してきている実感があります。これも保護者の皆様をはじめ、地域の皆様方のご支援とご協力のおかげです。本当にありがとうございました。

さて、保護者の方の協力といえは、本年度新たにPTAで取り組んだ「NDKトライアル」週間では、ほとんどの保護者の方が、子どもたちと一緒に意欲的に取り組んでもらえました。その結果と分析については、先日配布した文書をぜひ、じっくり読んでください。



5,6年生携帯教室

その保護者の感想の中で多く見られたのが、「**このような取り組みを通して、改めて自分たちの生活がメディアにどっぷりとつかっていることを実感できた。**」というものです。今の子どもたちにとっては、メディアに囲まれている状況は、生まれたときからあたりまえの状況です。そのなかで私たち大人も含めて、ややもすると情報に踊らされてしまっている部分がないでしょうか。

この「NDKトライアル」に先立って、全校児童を対象に情報アンケートを実施しました。そのくわしい結果については、また別の機会にお伝えしますが、次のような気になる結果が出ています。

自分の携帯電話を持っている	6年生で約半数、学年が下がるごとに約10%ずつ減少
フィルタリングをしていない	持っている児童のうち、中学年の割合が高い
4年生以上オンラインゲームの経験あり	すべての学年で60%以上経験あり
ほぼ毎日メール、ゲームで携帯を使用	6年生で約80%が使用

これは、ほんの一例ですが、携帯電話を持っていない子でも、通信型ゲーム機やパソコンから、簡単にインターネットの世界に触れることができる状況にあります。今年の流行語の一つに「フェイクニュース」というものがあります。何が真実で何が嘘(フェイク)なのか、それを見極めるのは、私たち大人にとっても極めて困難な時代となりました。情報を流す「メディア」をうまく利用して生きていくのか、あるいはそれに振り回され、利用されて生きていくのか、選択した先は、きっと大きく違ってくるはずで、最近も女子大生がスマホを見ながら自転車に乗っていて、歩行者にぶつかり、歩行者の方が亡くなってしまったという事故が起きました。また、ポケモンGOを自動車運転中にやっていて、死亡事故を起こしてしまったという事件も忘れてはいけません。これもメディアに流された生き方の一つの結果といえます。

この冬休みは、お子さんにゲームを買ってあげたときなど、家族でメディアとのつきあい方について話題にする絶好の機会です。ぜひ話しあってみてください。それでは、良いお年をお迎えください。

# 12月のパッテロースピリッツ

今月も「やさしく」「かしこく」「たくましく」なる、充実した活動をいっぱい行いました。

## ◇1年生：国語授業公開【4日】



「学んだことを使って説明文を書くこと」をめあてに取り組みました。考えが書けたら読んで確かめたり友達と交流したりすることを通して、どの子もめあてを達成することができました。

## ◇今月もさまざまな特色ある学習活動を行いました。



### ↓4年生 点字学習

社会福祉協議会赤塚未奈さん、点字を使って生活してみえる吉田政幸さんを講師に招き、名前など点字をうつことを体験しました。



### ↑3年生 せんべい工場見学

今回は庁用バスを利用し、みの食製菓、日の丸製菓を見学。せんべいづくりの工夫や知恵など気付いたことを新聞にまとめることができました。



### ↑4年生 居住地校交流

「居住地校交流」とは特別支援学校在籍の児童が居住する地域の学校と交流や共同学習を行うことです。今回は2回目、体育で交流しました。



### ↓6年生 杉原千畝記念館

授業で世界大戦について学んだことをもとに、杉原千畝氏の功績について理解を深めました。八百津町人道教育の大切さも再確認できました。



### ↑5年生 保育園交流

第3弾は「かるたとり」と「そうきんがけ」。絵札がとれず悔しがる園児を前に、困りながらも何とか対応する5年生の頑張りがみられました。



### ↑6年生 青い目の人形交流

徳島県神領小、上麻生小と「青い目の人形」つながりで交流を始めました。神領小、上麻生小から素敵な紹介文をいただき、和知小からも6年生が返信しました。

## ◆授業参観・給食試食会・学級懇談会ありがとうございました。【8日】

今回も多くの皆様にご参観いただき、ありがとうございました。給食試食会には23名の皆様に参加いただきました。給食試食、児童の給食風景参観、永田栄養教諭による食育講話（よくかんで食べることの効用）にも熱心にご参加いただきました。5・6年生授業参観では、LINEの方を講師に招き、よりよい人間関係を築くコミュニケーションについて児童と家族の方が一緒に考える場となりました。



## ◇5年生：夢の教室【7日】



元なでしこ JAPAN 小林弥生さん他3名の方が「夢先生」として来校。「夢をもつことやその夢に向かって努力することの大切さ」「仲間と協力することの大切さ」などをゲームと夢先生（小林さん）の体験談を通じて教えていただきました。とても感動的な90分間でした。

## ◇「ひびきあいの日」：人権集会【11日】



毎年12月に「ひびきあいの日」という名称で、人権に関わる取組を行っています。今年は委員会活動で日常的に行っている「みんながうれしい気持ちになる」取組について確かめ合い、これからも委員会活動に協力していこうと決意しました。

また5・6年生は「子どもの居場所と絆づくり県民運動～あったかい言葉かけ運動～」に参加、友達や家族との絆を見つめる時間を持ちました。

## 加茂郡小中学校 図画工作・美術書写展 出品作品を紹介します（敬称略）

### 【図画工作の部】

- 1年 三島直緒人「深い海のぼうけん」
- 2年 伊佐治亮我「あらしのたまご」
- 3年 因幡 心桜「ソーランぶしをおどっている私」
  
- 4年 鶴飼佐弥子「プレーメンの音楽隊」
- 5年 細江 優翔「百羽のつる」  
大脇 宙杜「百羽のつる」
- 6年 石井 雄大「空の王者」

### 【書写の部】

- 山岡泰史郎「くじらぐも」
- 家谷帆乃花「どうぶつ園のじゅうい」
- 大脇 絢穂「つり」
- 篠田 羚司「日」
- 三好 咲耶「左右」
- 猿渡 そよ「文庫」
  
- 三宅 花南「豊かな心」

## 八百津町産業文化祭 出品作品を紹介します（敬称略）

### 【図画工作の部】

- 1年 橋本 柚月「深い海のぼうけん」
- 2年 古田 和 「魚のたまご」
- 3年 栗原 李菜「ソーラン節がんばったよ」
  
- 4年 飯田 悠良「プレーメンの音楽隊」  
小池 竜毅「プレーメンの音楽隊」
- 5年 梅村 美羽「百羽のつる」
- 6年 速水 創生「ねらいを定めて」  
後藤 大樹「ひまわりとアジサイ」

### 【書写の部】

- 可児 明穂「くじらぐも」
- 飯田 悠斗「どうぶつ園のじゅうい」
- 瀬瀬 香帆「つり」
- 鈴木凰太郎「小」
- 三宅 心晴「左右」
  
- 竹地 拓 「文庫」
- 遠藤 碧人「豊かな心」
- 佐藤 真 「湖」

## 「MOA 美術児童作品展」「こころの木」入選おめでとう！

12月9日（土）「MOA 美術館児童作品展」表彰式が行われ、絵画の部で1年可児明穂さん、書写の部で3年後藤綺更さんが努力賞を受賞しました。また読書感想文「こころの木」表彰式が12月17日（日）に行われ、6年山田裕土さんが「こころの木」賞を受賞しました。おめでとうございます。